



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東
コード番号 6957 URL <https://www.shibaura-e.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 葛西 晃
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 星ノ谷 行秀 (TEL) 048-615-4000
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,891	△1.5	1,290	△7.5	1,353	△8.1	872	△6.5
2023年3月期第1四半期	8,012	3.9	1,395	0.4	1,472	2.9	933	△2.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,141百万円(△28.6%) 2023年3月期第1四半期 1,598百万円(23.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	114.86	—
2023年3月期第1四半期	121.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 40,778	百万円 31,638	% 77.5
2023年3月期	40,930	31,783	77.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 31,593百万円 2023年3月期 31,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 200.00	円 銭 200.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	220.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	△2.3	2,600	△0.2	2,600	△6.7	1,850	1.1	241.81
通期	33,500	0.9	5,500	0.7	5,500	△2.1	3,900	1.8	509.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	7,779,865株	2023年3月期	7,779,865株
2024年3月期1Q	147,511株	2023年3月期	191,700株
2024年3月期1Q	7,599,191株	2023年3月期1Q	7,688,270株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの水準は依然として高く、欧米では金利引き上げを継続しております。加えて中国では景気の減速感が強まり、経済活動の水準は低く、世界経済は停滞感が増しました。国内経済においては、世界経済の停滞を受け、輸出は減少しましたが、景気は回復基調にあります。しかし、長期化するロシアのウクライナ侵攻や世界経済の後退など企業を取り巻く環境は依然として不透明なものとなっております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（Sense the Dynamics 2023-2025）の達成に向けて取組んでおります。製造面においては、AIやロボットを導入した製造設備の研究・開発や継続的な改善活動など品質・生産性向上への取組みを進めております。原材料調達については、グローバル調達を推進し、リードタイムの短縮や材料調達コスト削減など、コストを抑え安定的に供給出来る体制づくりを進めております。また、産学連携による素材形成や物性研究などの研究案件、お客様やサプライヤーと協力した製品開発案件などの研究開発活動にも積極的に取組んでおります。

販売面においては、EV/HVへの販売拡大を中心とし、加えて環境規制やエネルギー効率化に関わる分野へ積極的に営業活動を展開しております。事業分野毎には、ホームアプライアンスではエアコン向けセンサの販売が増加した一方、コーヒーメーカーや電子レンジなどの調理家電向けセンサ、及びガス給湯器などの住宅設備向けセンサの販売が減少しました。オートモーティブでは引き続き、電動化推進などにより、EV/HV用モーター向けセンサの販売が増加しました。インダストリアルでは汎用インバーター向け素子の販売は増加しましたが、産業ロボット向けセンサの販売は減少しました。

また、2022年3月期第2四半期において香港芝浦電子で発生した送金詐欺による被害額2億7千6百万円のうち一部の6千3百万円を回収し、特別利益として計上しました。その他引き続き、働き方の多様化への対応や人材育成、社員の健康増進支援、ガバナンス強化、二酸化炭素排出量削減などのESG課題にも積極的に取組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は以下の通りとなりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	8,012	7,891	△121	△1.5%
営業利益	1,395	1,290	△104	△7.5%
経常利益	1,472	1,353	△118	△8.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	933	872	△61	△6.5%

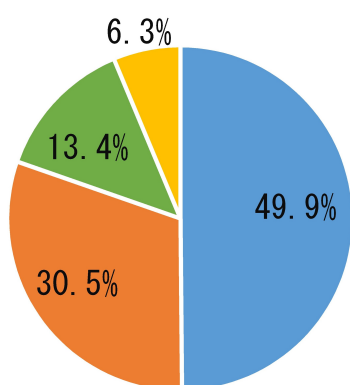
各事業分野の売上高は、以下のとおりであります。

事業分野別売上高

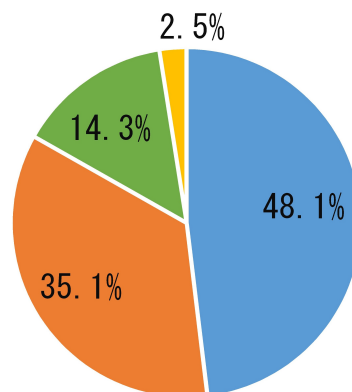
(単位：百万円)

事業分野	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
ホームアプライアンス	3,995	3,794	△201	△5.0%
オートモーティブ	2,441	2,769	327	13.4%
インダストリアル	1,070	1,124	54	5.1%
その他	504	202	△301	△59.8%
計	8,012	7,891	△121	△1.5%

前第1四半期連結累計期間売上高構成比



当第1四半期連結累計期間売上高構成比

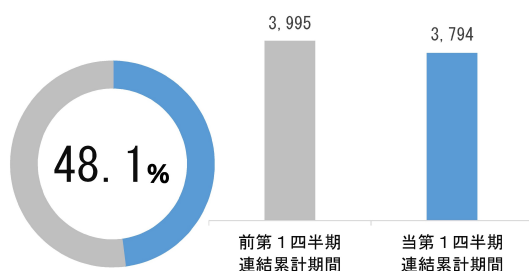


■ ホームアプライアンス ■ オートモーティブ ■ インダストリアル ■ その他

■ ホームアプライアンス

● 売上高構成比

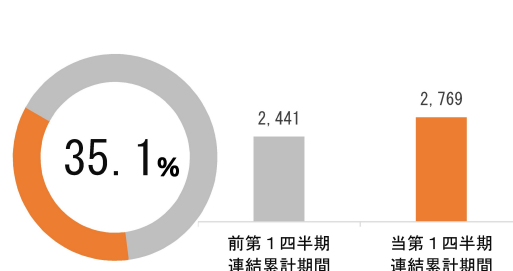
● 売上高 (単位: 百万円)



■ オートモーティブ

● 売上高構成比

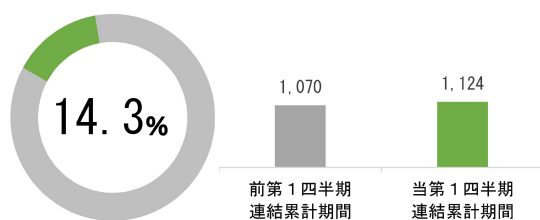
● 売上高 (単位: 百万円)



■ インダストリアル

● 売上高構成比

● 売上高 (単位: 百万円)



(注) 当第1四半期連結累計期間より、「インダストリアル」及び「その他」を構成していた売上高の区分見直しを行っており、前第1四半期連結累計期間の売上高及び売上高構成比は、当第1四半期の区分に基づき表示しております。なお、区分見直しによる影響額は、その他が135百万円減少、ホームアプライアンスが100百万円増加、オートモーティブ9百万円増加、インダストリアル25百万円増加しております。前第1四半期連結累計期間売上高構成比はそのほか1.7%減少、ホームアプライアンスが1.3%増加、オートモーティブが0.1%増加、インダストリアルが0.3%増加しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動に必要な資金の確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当連結会計年度の連結財政状態は以下の通りとなりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減
資産合計	40,930	40,778	△152
流動資産	30,286	29,797	△488
固定資産	10,644	10,980	336
負債合計	9,147	9,139	△7
純資産合計	31,783	31,638	△145

(単位：百万円)

前連結会計年度		当第1四半期 連結会計期間	
40,930	△152	40,778	△152
流動資産 30,286	△488	流動資産 29,797	負債 9,139
固定資産 10,644	+336	固定資産 10,980	純資産 31,638
			負債 9,147
			純資産 31,783
			△7
			△145

(資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産は、前連結会計年度比4億8千8百万円減少しました。流動資産その他の中の未収消費税が8億3千1百万円減少した他、受取手形及び売掛金が1億2千万円減少しました。一方、現金預金が1億8千7百万円増加した他、原材料及び貯蔵品が1億8千1百万円増加しました。

固定資産は前連結会計年度比で3億3千6百万円増加しました。創立70周年を記念して当社グループ社員向けに譲渡制限付株式を付与したことにより、投資その他の資産のその他の中の長期前払費用が1億9千6百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度比7百万円減少しました。流動負債その他の未払費用が7億4千9百万円増加した一方で、未払法人税等3億4千9百万円、賞与引当金2億8千1百万円、長期借入金が1億5千万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度比1億4千5百万円減少しました。配当金の支払いなどにより利益剰余金が6億6千1百万円減少し、またグループ社員向けの譲渡制限付株式を自己株式から割り当てたことで、自己株式が1億9千5百万円減少しました。一方で、為替換算調整勘定が2億4千5百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間・通期とも変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,776	11,963
受取手形及び売掛金	6,519	6,398
電子記録債権	1,753	1,761
商品及び製品	2,838	2,820
仕掛品	4,146	4,184
原材料及び貯蔵品	1,821	2,002
その他	1,431	666
流動資産合計	30,286	29,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,081	4,064
機械装置及び運搬具（純額）	2,930	2,818
その他（純額）	2,024	2,129
有形固定資産合計	9,035	9,012
無形固定資産	156	156
投資その他の資産		
投資有価証券	385	416
退職給付に係る資産	683	742
その他	382	653
投資その他の資産合計	1,451	1,812
固定資産合計	10,644	10,980
資産合計	40,930	40,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,288	3,328
短期借入金	1,099	1,019
未払法人税等	1,003	654
賞与引当金	601	320
役員賞与引当金	90	22
その他	1,758	2,683
流動負債合計	7,841	8,027
固定負債		
長期借入金	897	747
役員報酬BIP信託引当金	95	96
退職給付に係る負債	121	125
その他	191	141
固定負債合計	1,306	1,111
負債合計	9,147	9,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	2,098	2,150
利益剰余金	26,091	25,429
自己株式	△850	△654
株主資本合計	29,483	29,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226	247
為替換算調整勘定	2,026	2,272
退職給付に係る調整累計額	2	3
その他の包括利益累計額合計	2,255	2,522
非支配株主持分	43	44
純資産合計	31,783	31,638
負債純資産合計	40,930	40,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	8,012	7,891
売上原価	5,740	5,685
売上総利益	2,271	2,205
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	269	268
賞与引当金繰入額	79	86
役員賞与引当金繰入額	20	22
退職給付費用	32	△12
役員報酬B I P信託引当金繰入額	5	1
その他	469	548
販売費及び一般管理費合計	876	914
営業利益	1,395	1,290
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	5	4
為替差益	62	40
受取地代家賃	5	6
助成金収入	1	7
その他	4	3
営業外収益合計	81	64
営業外費用		
支払利息	2	1
その他	2	0
営業外費用合計	4	2
経常利益	1,472	1,353
特別利益		
子会社における送金詐欺回収益	-	63
特別利益合計	-	63
特別損失		
固定資産処分損	3	3
特別損失合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	1,468	1,412
法人税、住民税及び事業税	628	621
法人税等調整額	△94	△82
法人税等合計	533	539
四半期純利益	935	873
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	933	872

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	935	873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	21
為替換算調整勘定	673	245
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	663	267
四半期包括利益	1,598	1,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,597	1,140
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。